

大学番号：私291

[平成30年度設置]

計画の区分： 学部の学科の設置

届出

長崎純心大学 人文学部 文化コミュニケーション学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 純心女子学園
令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務課

職名・氏名 総務課長 ^{イワナガ}岩永 ^{ユキヨ}由起子

電話番号 095-846-0084

（夜間） 095-846-0084

F A X 095-840-0470

e-mail gakuen@n-junshin.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

- 3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 純心女子学園

(2) 大学名

長崎純心大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒852-8558

長崎県長崎市三ツ山町235番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(カタオカ チヅコ) 片岡千鶴子 (平成21年4月1日)		
学長	(カタオカ ルミコ) 片岡瑠美子 (平成26年4月1日)		
学部長	(シオタニ ユウジ) 潮谷有ニ (平成30年4月1日)		
学科長等	(ナガノ ヒデキ) 長野秀樹 (平成30年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの5年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
人文学部 文化コミュニケーション学科 学士（人文）	文学関係	4年	80人	年次一人	320人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	80 () []	-	80 () []	-	() []	() []	() []	() []	() []	() []	0.97 倍	- 倍	
志願者数	259 () []	-	334 () []	-	() []	() []	() []	() []	() []	() []			
受験者数	259 () []	-	334 () []	-	() []	() []	() []	() []	() []	() []			
合格者数	230 () []	-	316 () []	-	() []	() []	() []	() []	() []	() []			
B 入学者数	71 () []	-	85 () []	-	() []	() []	() []	() []	() []	() []			
入学定員超過率 B/A	0.88		1.06										

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	70 [-] (-)	- [-] (-)	85 [-] (-)	- [-] (-)	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	
2年次	/		70 [-] (-)	- [-] (-)	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	70 [-] (-)		155 [-] (-)		[] ()		[] ()		[] ()		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
平成30年度	71 人	0 人	平成30年度	0 人	- 人	
令和元年度	155 人	1 人	平成30年度	1 人	- 人	進路変更のため
			令和元年度	0 人	- 人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
合 計		1 人		1 人	- 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{71} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{155} = \boxed{0.64} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<人文学部 文化コミュニケーション学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎科目	(導入・開発) フレッシュマン・セミナーA(長崎に生きる)	1前	1									兼3	
	フレッシュマン・セミナーB(純心で学ぶ)	1後	1									兼1	
	(基礎教養) 文献講読基礎 a	1前	1			3	1	1				兼1	
	文献講読基礎 b	1後	1			3	1	1				兼1	
	文献講読演習 a	2前	1			6	2						
	文献講読演習 b	2後	1			6	2						
	(言語文化・コミュニケーション) *日本語 日本語表現法 I	1前	2			1							兼1
	日本語表現法 II	2後	2			1							
	日本語文化論	1後	2			1							
	*英語 English Communication I	1前	1				1	1					
	English Communication II	1後	1				1	1					
	English Reading I	1前	1			1							兼1
	English Reading II	1後	1			1							兼1
	English for Everyday Life	1後	1					1					
	Sound Production	1後	1										兼1
	Travel English	1後	1										兼1
	Grammar I	1後	1										兼1
	Grammar II	2前	1										兼1
	英文講読 I	1前	1			1							
	英文講読 II	1後	1			1							
	英文講読 III	2前	1			1							
	英文講読 IV	2後	1			1							
	Business English	2後	1										兼1
	*第二外国語等 中国語 I a	1前	1				1						兼1
	中国語 I b	1後	1				1						兼1
	中国語 II a	2前	1				1						
	中国語 II b	2後	1				1						
	韓国語 I a	1前	1										兼2
	韓国語 I b	1後	1										兼2
	韓国語 II a	2前	1										兼1
	韓国語 II b	2後	1										兼1
	ドイツ語 I a	1前	1			1							
	ドイツ語 I b	1後	1			1							
	ドイツ語 II a	2前	1			1							
	ドイツ語 II b	2後	1			1							
	スペイン語 I a	1前	1										兼1
	スペイン語 I b	1後	1										兼1
	スペイン語 II a	2前	1										兼1
	スペイン語 II b	2後	1										兼1
	手話 I a	1前	1			1							
手話 I b	1後	1			1								
手話 II a	2前	1			1								
手話 II b	2後	1			1								

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
基礎科目	(導入・開発) フレッシュマン・セミナーA(長崎に生きる)	1前	1					1					兼2	
	フレッシュマン・セミナーB(純心で学ぶ)	1後	1										兼1	
	(基礎教養) 文献講読基礎 a	1前	1						1	1			兼1	
	文献講読基礎 b	1後	1					3	1	1			兼1	
	文献講読演習 a	2前	1					8	2					
	文献講読演習 b	2後	1					8	2					
	(言語文化・コミュニケーション) *日本語 日本語表現法 I	1前	2				1							兼1
	日本語表現法 II	2後	2											
	日本語文化論	1後	2				1							
	*英語 English Communication I	1前	1						1		1			兼1
	English Communication II	1後	1						1		1			兼1
	English Reading I	1前	1			1								兼2
	English Reading II	1後	1			1								兼2
	English for Everyday Life	1後	1					1			1			兼1
	Sound Production	1後	1											兼1
	Travel English	1後	1											兼1
	Grammar I	1後	1											兼1
	Grammar II	2前	1											兼1
	英文講読 I	1前	1			1								
	英文講読 II	1後	1			1								
	英文講読 III	2前	1			1								
	英文講読 IV	2後	1			1								
	Business English	2後	1											兼1
	*第二外国語等 中国語 I a	1前	1						1					兼1
	中国語 I b	1後	1						1					兼1
	中国語 II a	2前	1						1					
	中国語 II b	2後	1						1					
	韓国語 I a	1前	1											兼2
	韓国語 I b	1後	1											兼2
	韓国語 II a	2前	1											兼1
	韓国語 II b	2後	1											兼1
	ドイツ語 I a	1前	1			1								
	ドイツ語 I b	1後	1			1								
	ドイツ語 II a	2前	1			1								
	ドイツ語 II b	2後	1			1								
	スペイン語 I a	1前	1						1					兼1
	スペイン語 I b	1後	1						1					兼1
	スペイン語 II a	2前	1						1					兼1
	スペイン語 II b	2後	1						1					兼1
	手話 I a	1前	1			1								
手話 I b	1後	1			1									
手話 II a	2前	1			1									
手話 II b	2後	1			1									

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎科目	(導入・開発) フレッシュマン・セミナーA(長崎に生きる)	1前	1			1						兼2	
	フレッシュマン・セミナーB(純心で学ぶ)	1後	1									兼1	
	(基礎教養) 文献講読基礎 a	1前	1			2	1	1				兼3	
	文献講読基礎 b (未開講)	1後		1		3	1	1				兼1	
	文献講読演習 a	2前	1			7	2						
	文献講読演習 b	2後	1			7	2						
	(言語文化・コミュニケーション) * 日本語 日本語表現法 I	1前	2			1							兼1
	日本語表現法 II	2後		2									
	日本語文化論	1後		2		1							
	* 英語 English Communication I	1前	1				1	1					兼1
	English Communication II	1後	1				1	1					兼1
	English Reading I	1前	1			1							兼2
	English Reading II	1後	1			1							兼2
	English for Everyday Life	1後	1				1	1					兼1
	Sound Production	1後		1									兼1
	Travel English	1後		1									兼1
	Grammar I	1後		1									兼1
	Grammar II	2前		1									兼1
	英文講読 I	1前		1		1							
	英文講読 II	1後		1		1							
	英文講読 III	2前		1		1							
	英文講読 IV	2後		1		1							
	Business English	2後		1									兼1
	* 第二外国語等 中国語 I a	1前		1			1						兼1
	中国語 I b	1後		1			1						兼1
	中国語 II a	2前		1			1						
	中国語 II b	2後		1			1						
	韓国語 I a	1前		1									兼2
	韓国語 I b	1後		1									兼2
	韓国語 II a	2前		1									兼1
	韓国語 II b	2後		1									兼1
	ドイツ語 I a	1前		1		1							
	ドイツ語 I b	1後		1		1							
	ドイツ語 II a	2前		1		1							
	ドイツ語 II b	2後		1		1							
	スペイン語 I a	1前		1									兼1
	スペイン語 I b	1後		1									兼1
	スペイン語 II a	2前		1									兼1
	スペイン語 II b	2後		1									兼1
	手話 I a	1前		1		1							
手話 I b	1後		1		1								
手話 II a	2前		1		1								
手話 II b	2後		1		1								

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	(情報・文献)											
	情報処理リテラシー	1前	2				1					
	情報処理概論	1後	2				1					
	(スポーツ・保健)											
	生涯スポーツⅠ	1前・後	1									兼1
	生涯スポーツⅡ	2前・後	1									兼2
	スポーツ文化論	1前	2									兼1
	心と身体健康学	1前	2									兼1
	(現代教養)											
	キリスト教入門A	1前	2									兼1
	キリスト教入門B	1後	2									兼1
	キリスト教人間論A	2前	2									兼1
	キリスト教人間論B	2後	2									兼1
	社会学Ⅰ	1前	2			1						
	社会学Ⅱ	1後	2			1						
	心理学Ⅰ	1前	2									兼1
	心理学Ⅱ	1後	2									兼1
	日本国憲法	1前	2									兼1
	長崎さるく入門	1集中	2			1						
	女性学入門	1前	2									兼1
	漢字文化入門	1前	2				1					
	現代史	1後	2									兼1
	西洋文学特講	1後	2									兼1
	キャリアデザインA	1後	2			1						
	数学の基礎	1後	2									兼1
	長崎地域研究	1後	2									兼1
	An Introduction to Nagasaki's Christian History	1後	2							1		
	Nagasaki Fieldwork	1後	2							1		
	長崎の探究	1後	1							1		兼1
	地域の創造	1後	1									兼1
	英語演劇Ⅰ	2前	1							1		
	英語演劇Ⅱ	3前	1							1		
	倫理学	2前	2				1					
	法学	2前	2									兼1
	経済学	2前	2									兼1
	地理学	2前	2									兼1
	世界遺産学	2前	2			1						
	日本古典文学研究Ⅰ	2前	2			1						
	哲学	2後	2				1					
	キャリアデザインB	2後	2			1						兼1
地球環境論	2後	2									兼5	
インターンシップ	3前	2			1							
生命科学論	3後	2									兼1	
(自由科目)												
History and Culture of Nagasaki	1前		2						1			
Japanese Studies	1後		2						1			
アクティブ・ラーニングA	1後・2後		2	1							兼2	
アクティブ・ラーニングB	3後・4後		2						1		兼1	
留学のためのドイツ語	1後		1	1					1			
数的処理	1後		2								兼1	
自然科学の基礎	2前		2								兼1	
社会科学の基礎1	2後		2								兼1	
社会科学の基礎2	3前		2								兼1	
人文科学の基礎	3後		2	1								

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	(情報・文献)											
	情報処理リテラシー	1前	2					1				
	情報処理概論	1後	2					1				
	(スポーツ・保健)											
	生涯スポーツⅠ	1前・後	1									兼1
	生涯スポーツⅡ	2前・後	1									兼2
	スポーツ文化論	1前	2									兼1
	心と身体健康学	1前	2									兼1
	(現代教養)											
	キリスト教入門A	1前	2									兼1
	キリスト教入門B	1後	2									兼1
	キリスト教人間論A	2前	2									兼1
	キリスト教人間論B	2後	2									兼1
	社会学Ⅰ	1前	2			1						
	社会学Ⅱ	1後	2			1						
	心理学Ⅰ	1前	2									兼1
	心理学Ⅱ	1後	2									兼1
	日本国憲法	1前	2									兼1
	長崎さるく入門	1集中	2			1						兼1
	女性学入門	1前	2									兼1
	漢字文化入門	1前	2				1					
	現代史	1後	2									兼1
	西洋文学特講	1後	2									兼1
	キャリアデザインA	1後	2									兼1
	数学の基礎	1後	2									兼1
	長崎地域研究	1後	2									兼1
	An Introduction to Nagasaki's Christian History	1後	2							1		
	Nagasaki Fieldwork	1後	2							1		
	長崎の探究	1後	1							1		
	地域の創造	1後	1									兼1
	英語演劇Ⅰ	2前	1							1		
	英語演劇Ⅱ	3前	1							1		
	倫理学	2前	2				1					
	法学	2前	2									兼1
	経済学	2前	2									兼1
	地理学	2前	2									兼1
	世界遺産学	2前	2			1						
	日本古典文学研究Ⅰ	2前	2			1						
	哲学	2後	2							1		
	キャリアデザインB	2後	2			1						兼1
地球環境論	2後	2									兼5	
インターンシップ	3前	2									兼1	
生命科学論	3後	2									兼1	
(自由科目)												
History and Culture of Nagasaki	1前		2						1			
Japanese Studies	1後		2						1			
アクティブ・ラーニングA	1後・2後		2	1							兼2	
アクティブ・ラーニングB	3後・4後		2						1		兼1	
留学のためのドイツ語	1後		1	1					1			
数的処理	1後		2								兼1	
自然科学の基礎	2前		2								兼1	
社会科学の基礎1	2後		2								兼1	
社会科学の基礎2	3前		2								兼1	
人文科学の基礎	3後		2	1								

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	(情報・文献)											
	情報処理リテラシー	1前	2				1					
	情報処理概論	1後	2				1					
	(スポーツ・保健)											
	生涯スポーツⅠ	1前・後	1									兼1
	生涯スポーツⅡ	2前・後		1								兼2
	スポーツ文化論	1前		2								兼1
	心と身体の健康学 (現代教養)	1前		2								兼1
	キリスト教入門A	1前		2								兼1
	キリスト教入門B	1後		2								兼1
	キリスト教人間論A	2前		2								兼1
	キリスト教人間論B	2後		2								兼1
	社会学Ⅰ	1前		2			1					
	社会学Ⅱ	1後		2			1					
	心理学Ⅰ	1前		2								兼1
	心理学Ⅱ	1後		2								兼1
	日本国憲法	1前		2								兼1
	長崎さるく入門	1集中		2								兼1
	女性学入門	1前		2								兼1
	漢字文化入門	1前		2				1				
	現代史	1後		2								兼1
	西洋文学特講	1後		2								兼1
	キャリアデザインA	1後		2			1					
	数学の基礎	1後		2								兼1
	長崎地域研究	1後		2								兼1
	An Introduction to Nagasaki's Christian History	1後		2					1			
	Nagasaki Fieldwork (未開講)	1後		2					1			
	長崎の探究	1後		1			1					
	地域の創造	1後		1								兼1
	英語演劇Ⅰ	2前		1					1			
	英語演劇Ⅱ	3前		1					1			
	倫理学	2前		2				1				
	法学	2前		2								兼1
	経済学	2前		2								兼1
	地理学	2前		2								兼1
	世界遺産学	2前		2			1					
	日本古典文学研究Ⅰ	2前		2			1					
	哲学	2後		2				1				
	キャリアデザインB	2後		2			1					
	地球環境論	2後		2								兼5
	インターンシップ	3前		2			1					
	生命科学論	3後		2								兼1
	(自由科目)											
	History and Culture of Nagasaki	1前			2				1			
	Japanese Studies	1後			2				1			
	アクティブ・ラーニングA	1後・2後			2		1					
	アクティブ・ラーニングB	3後・4後			2		1					
留学のためのドイツ 語	1後			1		1						
数的処理	1後			2							兼1	
自然科学の基礎	2前			2							兼1	
社会科学の基礎1	2後			2							兼1	
社会科学の基礎2	3前			2							兼1	
人文科学の基礎	3後			2		1						

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基 幹 科 目	(学科共通科目)											
	文化研究入門Ⅰ	1前	2			5						
	文化研究入門Ⅱ	1前	2			4	2	1				
	コミュニケーション研究入門	1後	2			1						
	文献講読	1後	2			1						
	異文化間コミュニケーション	2前	2			1						
	英語文化入門	1前	2			1						
	グローバルプロジェクト	1前	2			1						
	グローバルプロジェクト実践演習	1後	2			1					兼1	
	文化人類学Ⅰ	2前	2			1						
	文化人類学Ⅱ	2後	2			1						
	言語学	2前	2			1						
	英語学概論Ⅰ	2前	2								兼1	
	英語学概論Ⅱ	2後	2								兼1	
	音声言語	2集中	2								兼1	
	英米文学入門Ⅰ	2前	2				1					
	英米文学入門Ⅱ	2後	2				1					
	TOEIC	2前	1								兼1	
	キリスト教と倫理	2後	2					1				
	非言語コミュニケーション論	2後	2			1						
	倫理学特論	3前	2				1					
	TOEIC AdvancedⅠ	3前	1								兼1	
	TOEIC AdvancedⅡ	3後	1								兼1	
	英語学特講	3前	2								兼1	
	第二言語習得研究	3前	2								兼1	
	地域文化研究(英米文化研究特講)	3前	2			1						
	英米文学研究(文学史)	3前	2								兼1	
	哲学特論	3後	2				1					
	比較社会学	3後	2			1						
	英米文学研究(作家作品論)	3後	2			1						
	日英語対照研究	4前	2								兼1	
	(英語コミュニケーション専攻)											
	English SeminarⅠ	2前	4			1	1					
	English SeminarⅡ	2後	4			1	1					
	English SeminarⅢ	3前	4			1	1					
	English SeminarⅣ	3後	4			1	1					
	English SeminarⅤ	4前	2								兼1	
	English SeminarⅥ	4後	2					1				
	English WritingⅠ	2前	1								兼1	
	English WritingⅡ	2後	1								兼1	
Academic WritingⅠ	3前	1				1	1					
Academic WritingⅡ	3後	1				1	1					
Academic ReadingⅠ	3前	1			1							
Academic ReadingⅡ	3後	1			1							
Thesis WritingⅠ	4前	1				1	1					
Thesis WritingⅡ	4後	1				1	1					
TOEIC	2前	1								兼1		
English Social Club	1前・後	1				1	1					
マルチメディア活用演習A	2前	2			1							
プレゼンテーション演習	2前	2			1							
通訳実務演習	2後	1								1		
マルチメディア活用演習B	2後	2			1							
English Discussion (Issues)	2後	1								兼1		
Public Speaking	3前	1								兼1		
英語情報データベース	3前	2								兼1		
Current Events	3後	1			1					兼1		

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基 幹 科 目	(学科共通科目)											
	文化研究入門Ⅰ	1前	2			5						
	文化研究入門Ⅱ	1前	2			4	2	1				
	コミュニケーション研究入門	1後	2			1						
	文献講読	1後	2			2	2	1				
	異文化間コミュニケーション	2前	2			1						
	英語文化入門	1前	2			1						
	グローバルプロジェクト	1前	2			1						
	グローバルプロジェクト実践演習	1後	2			2						兼1
	文化人類学Ⅰ	2前	2			1						
	文化人類学Ⅱ	2後	2			1						
	言語学	2前	2			1						
	英語学概論Ⅰ	2前	2								兼1	
	英語学概論Ⅱ	2後	2								兼1	
	音声言語	2集中	2								兼1	
	英米文学入門Ⅰ	2前	2					1				
	英米文学入門Ⅱ	2後	2					1				
	TOEIC	2前	1								兼1	
	キリスト教と倫理	2後	2							1		
	非言語コミュニケーション論	2後	2			1						
	倫理学特論	3前	2					1				
	TOEIC AdvancedⅠ	3前	1								兼1	
	TOEIC AdvancedⅡ	3後	1								兼1	
	英語学特講	3前	2								兼1	
	第二言語習得研究	3前	2								兼1	
	地域文化研究(英米文化研究特講)	3前	2			1						
	英米文学研究(文学史)	3前	2								兼1	
	哲学特論	3後	2					1				
	比較社会学	3後	2			1						
	英米文学研究(作家作品論)	3後	2			1						
	日英語対照研究	4前	2								兼1	
	(英語コミュニケーション専攻)											
	English SeminarⅠ	2前	4					1			1	
	English SeminarⅡ	2後	4					1			1	
	English SeminarⅢ	3前	4					1			1	
	English SeminarⅣ	3後	4					1			1	
	English SeminarⅤ	4前	2					1			1	
	English SeminarⅥ	4後	2								1	
	English WritingⅠ	2前	1									兼1
	English WritingⅡ	2後	1									兼1
Academic WritingⅠ	3前	1					1			1		
Academic WritingⅡ	3後	1					1	1				
Academic ReadingⅠ	3前	1			1							
Academic ReadingⅡ	3後	1			1							
Thesis WritingⅠ	4前	1					1			1		
Thesis WritingⅡ	4後	1					1			1		
TOEIC	2前	1									兼1	
English Social Club	1前・後	1								1		
マルチメディア活用演習A	2前	2			1							
プレゼンテーション演習	2前	2			1							
通訳実務演習	2後	1								1		
マルチメディア活用演習B	2後	2			1							
English Discussion (Issues)	2後	1									兼1	
Public Speaking	3前	1									兼1	
英語情報データベース	3前	2									兼1	
Current Events	3後	1			1						兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基 幹 科 目	(学科共通科目)											
	文化研究入門Ⅰ	1前	2			5						
	文化研究入門Ⅱ	1前	2			4	2	1				
	コミュニケーション研究入門	1後	2			1						
	文献講読	1後	2			2	2	1				
	異文化間コミュニケーション	2前	2			1						
	英語文化入門	1前		2		1						
	グローバルプロジェクト	1前		2		1						
	グローバルプロジェクト実践演習	1後		2		1						兼1
	文化人類学Ⅰ	2前		2		1						
	文化人類学Ⅱ	2後		2		1						
	言語学	2前		2		1						
	英語学概論Ⅰ	2前		2								兼1
	英語学概論Ⅱ	2後		2								兼1
	音声言語	2集中		2								兼1
	英米文学入門Ⅰ	2前		2			1					
	英米文学入門Ⅱ	2後		2			1					
	TOEIC	2前		1								兼1
	キリスト教と倫理	2後		2					1			
	非言語コミュニケーション論	2後		2		1						
	倫理学特論	3前		2			1					
	TOEIC AdvancedⅠ	3前		1								兼1
	TOEIC AdvancedⅡ	3後		1								兼1
	英語学特講	3前		2								兼1
	第二言語習得研究	3前		2								兼1
	地域文化研究(英米文化研究特講)	3前		2		1						
	英米文学研究(文学史)	3前		2								兼1
	哲学特論	3後		2			1					
	比較社会学	3後		2		1						
	英米文学研究(作家作品論)	3後		2		1						
	日英語対照研究 (英語コミュニケーション専攻)	4前		2								兼1
	English SeminarⅠ	2前		4			1	1				
	English SeminarⅡ	2後		4			1	1				
	English SeminarⅢ	3前		4			1	1				
	English SeminarⅣ	3後		4			1	1				
	English SeminarⅤ	4前		2			1	1				
	English SeminarⅥ	4後		2				1				
	English WritingⅠ	2前		1								兼1
	English WritingⅡ	2後		1								兼1
	Academic WritingⅠ	3前		1			1	1				
	Academic WritingⅡ	3後		1			1	1				
	Academic ReadingⅠ	3前		1		1						
	Academic ReadingⅡ	3後		1		1						
	Thesis WritingⅠ	4前		1			1	1				
	Thesis WritingⅡ	4後		1			1	1				
TOEIC	2前		1								兼1	
English Social Club	1前・後		1			1	1					
マルチメディア活用演習A	2前		2		1							
プレゼンテーション演習	2前		2		1							
通訳実務演習	2後		1				1					
マルチメディア活用演習B	2後		2		1							
English Discussion(Issues)	2後		1								兼1	
Public Speaking	3前		1								兼1	
英語情報データベース	3前		2								兼1	
Current Events	3後		1		1						兼1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基 幹 科 目	(アジア文化専攻)											
	キリスト教文化史(英語)	3後		2				1				
	比較社会学	3後		2		1						
	アジアの思想	4前		2			1					
	(ヨーロッパ文化専攻)											
	キリスト教文化史	2前		2				1				
	英米文学入門Ⅰ	2前		2			1					
	英米文学入門Ⅱ	2後		2			1					
	ヨーロッパ文化論A	2前		2				1				
	ヨーロッパ文化論B	2後		2		1						
	外国史	2前		2		1						
	ヨーロッパ文化史	2後		2		1						
	美術史	2後		2		1						
	ドイツ語演習Ⅰ	2後		2		1						
	ドイツ語演習Ⅱ	3前		2		1						
	スペイン語演習Ⅰ	2後		2		1						
	スペイン語演習Ⅱ	3前		2		1						
	地域文化研究(英米文化研究特講)	3前		2		1						
	ヨーロッパの思想	3前		2			1					
	英米文学研究(文学史)	3前		2							兼1	
	英米文学研究(作家作品論)	3後		2		1						
	キリスト教文化史(英語)	3後		2				1				
	アジア研究史概説	3後		2		1						
	国際関係論	3後		2							兼1	
	比較社会学	3後		2		1						
	日英語対照研究(長崎学専攻)	4前		2							兼1	
	長崎とキリシタン文化	1前		2		1						
	長崎文化交流史	1後		2		1						
	日本史	1後		2							兼1	
	長崎と西欧文化	2前		2		1						
東アジア文化論	2前		2									
日本文化史	2後		2		1							
日中比較文化論	2後		2							兼1		
東洋文化史	2後		2			1						
東南アジア文化論	2後		2							兼1		
古文書学	2後		2							兼1		
日本の宗教	3前		2				1					
キリスト教文化史(英語)	3後		2				1					
日本近代文学研究(散文)	3後		2		1							
長崎の美術工芸	4前		2							兼1		
長崎と近代化(関連科目)	4前		2							兼1		
キャリアセミナー	3前		2			1						
子ども英語教育	3前		2							兼1		
言語文化海外実習A	1-2-3集中		2		1							
言語文化海外実習B	1-2-3集中		4		1							
専攻演習Ⅰa	3前	1			11	5	2					
専攻演習Ⅰb	3後	1			11	5	2					
専攻演習Ⅱa	4前	1			11	5	2					
専攻演習Ⅱb	4後	1			11	5	2					
卒業論文	4通	4			11	5	2					

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基 幹 科 目	(アジア文化専攻)											
	キリスト教文化史(英語)	3後		2				1				
	比較社会学	3後		2		1						
	アジアの思想	4前		2			1					
	(ヨーロッパ文化専攻)											
	キリスト教文化史	2前		2				1				
	英米文学入門Ⅰ	2前		2			1					
	英米文学入門Ⅱ	2後		2			1					
	ヨーロッパ文化論A	2前		2				1				
	ヨーロッパ文化論B	2後		2		1						
	外国史	2前		2		1						
	ヨーロッパ文化史	2後		2		1						
	美術史	2後		2		1						
	ドイツ語演習Ⅰ	2後		2		1						
	ドイツ語演習Ⅱ	3前		2		1						
	スペイン語演習Ⅰ	2後		2		1						
	スペイン語演習Ⅱ	3前		2		1						
	地域文化研究(英米文化研究特講)	3前		2		1						
	ヨーロッパの思想	3前		2				1				
	英米文学研究(文学史)	3前		2							兼1	
	英米文学研究(作家作品論)	3後		2		1						
	キリスト教文化史(英語)	3後		2					1			
	アジア研究史概説	3後		2		1						
	国際関係論	3後		2							兼1	
	比較社会学	3後		2		1						
	日英語対照研究(長崎学専攻)	4前		2							兼1	
	長崎とキリシタン文化	1前		2		1						
	長崎文化交流史	1後		2		1						
	日本史	1後		2							兼1	
	長崎と西欧文化	2前		2		1						
東アジア文化論	2前		2									
日本文化史	2後		2		1							
日中比較文化論	2後		2							兼1		
東洋文化史	2後		2			1						
東南アジア文化論	2後		2							兼1		
古文書学	2後		2							兼1		
日本の宗教	3前		2				1					
キリスト教文化史(英語)	3後		2				1					
日本近代文学研究(散文)	3後		2		1							
長崎の美術工芸	4前		2							兼1		
長崎と近代化(関連科目)	4前		2							兼1		
キャリアセミナー	3前		2							兼1		
子ども英語教育	3前		2							兼1		
言語文化海外実習A	1-2-3集中		2		1							
言語文化海外実習B	1-2-3集中		4		1							
専攻演習Ⅰa	3前	1			11	5	2					
専攻演習Ⅰb	3後	1			11	5	2					
専攻演習Ⅱa	4前	1			11	5	2					
専攻演習Ⅱb	4後	1			11	5	2					
卒業論文	4通	4			11	5	2					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基 幹 科 目	(アジア文化専攻)											
	キリスト教文化史(英語)	3後		2					1			
	比較社会学	3後		2		1						
	アジアの思想	4前		2			1					
	(ヨーロッパ文化専攻)											
	キリスト教文化史	2前		2					1			
	英米文学入門Ⅰ	2前		2			1					
	英米文学入門Ⅱ	2後		2			1					
	ヨーロッパ文化論 A	2前		2					1			
	ヨーロッパ文化論 B	2後		2		1						
	外国史	2前		2		1						
	ヨーロッパ文化史	2後		2		1						
	美術史	2後		2		1						
	ドイツ語演習Ⅰ	2後		2		1						
	ドイツ語演習Ⅱ	3前		2		1						
	スペイン語演習Ⅰ	2後		2		1						
	スペイン語演習Ⅱ	3前		2		1						
	地域文化研究(英米文化研究特講)	3前		2		1						
	ヨーロッパの思想	3前		2			1					
	英米文学研究(文学史)	3前		2								兼1
	英米文学研究(作家作品論)	3後		2		1						
	キリスト教文化史(英語)	3後		2					1			
	アジア研究史概説	3後		2		1						
	国際関係論	3後		2								兼1
	比較社会学	3後		2		1						
	日英語対照研究 (長崎学専攻)	4前		2								兼1
	長崎とキリシタン文化	1前		2		1						
	長崎文化交流史	1後		2		1						
	日本史	1後		2								兼1
	長崎と西欧文化	2前		2		1						
	東アジア文化論	2前		2								
	日本文化史	2後		2		1						
	日中比較文化論	2後		2								兼1
	東洋文化史	2後		2			1					
東南アジア文化論	2後		2								兼1	
古文書学	2後		2								兼1	
日本の宗教	3前		2					1				
キリスト教文化史(英語)	3後		2					1				
日本近代文学研究(散文)	3後		2		1							
長崎の美術工芸	4前		2								兼1	
長崎と近代化 (関連科目)	4前		2								兼1	
キャリアセミナー	3前		2		1							
子ども英語教育	3前		2								兼1	
言語文化海外実習A	1-2-3 集中		2		1							
言語文化海外実習B	1-2-3 集中		4		1							
応 用 科 目	専攻演習Ⅰa	3前	1			11	5	2				
	専攻演習Ⅰb	3後	1			11	5	2				
	専攻演習Ⅱa	4前	1			11	5	2				
	専攻演習Ⅱb	4後	1			11	5	2				
	卒業論文	4通	4			11	5	2				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・ 設置計画時の専任教員等の退職の理由により、
「フレッション・セミナーA」の専任教員等の配置を「兼3」を「教授1、兼2」に変更。
「アクティブ・ラーニングB」を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・ 教育内容の充実を図る等理由により、
「文献講読基礎a」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」、「兼1」から「兼3」に変更。
「文献講読演習a・b」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授7」に変更。
「English Communication I・II」の専任教員等の配置を「准教授1」「講師1」から「准教授1」「講師1」「兼1」に変更。
「English Reading I・II」の専任教員等の配置を「教授1」「兼1」から「教授1」「兼2」に変更。
「English for Everyday Life」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」「講師1」「兼1」に変更。
「長崎さるく入門」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
「長崎の探究」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
「文献講読」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」「准教授2」「講師1」に変更。
※当該科目について設置計画時(届出書類)に「教授1」の記載が脱落しておりました。
- ・ 兼任教員退職の理由により、「English Seminar V」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1、講師1」に変更。

【令和元年度】

- ・ 専任講師の退職により、次の科目の配置を「講師1」から「助教1」に変更。
「English for Everyday Life」「English Seminar VI」「通訳実務演習」「English Communication I」「English Communication II」
「English Seminar I」「English Seminar II」「English Seminar III」「English Seminar IV」「English Seminar V」
「Academic writing」「Thesis Writing I」「Thesis Writing II」「English Social Club」
- ・ 教育内容の充実を図るため、
「文献講読基礎a」を「教授2」「准教授1」「講師1」「兼3」から「准教授1」「講師1」「兼1」へ変更。
「文献講読演習a」「文献講読演習b」を「教授7」から「教授8」に変更。
「キャリアデザインA」「キャリアデザインB」「キャリアセミナー」「インターンシップ」
を各々「教授1」から「兼1」に変更。
「アクティブ・ラーニングA」「アクティブ・ラーニングB」が「教授1」に加え、「兼1」を各々追加。
「グローバルプロジェクト実践演習」の「教授1」を削除し「兼1」のみに変更。
「English Social Club」の「准教授1」を「助教1」のみに変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
28 科目	212 科目	10 科目	250 科目	28 科目	182 科目	10 科目	220 科目	設置時の計画には、選択科目の数字は全専攻の延数を記載していたが、開講科目数(実数)に変更。
				[]	△30	[]	△30	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{250} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	53,219 m ²	0 m ²	0 m ²	53,219 m ²				
	運動場用地	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
	小 計	53,219 m ²	0 m ²	0 m ²	53,219 m ²				
	そ の 他	6,247 m ²	0 m ²	0 m ²	6,247 m ²				
	合 計	59,466 m ²	0 m ²	0 m ²	59,466 m ²				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計					
	27,011.53 m ² (27,001.53 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	27,011.53 m ² (27,001.53 m ²)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	22 室	49 室	16 室	3 室 (補助職員 0人)	0 室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	人文学部	文化コミュニケーション学科	18 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料	機械・器具	標 本		
		冊	種	〔うち外国書〕	点	点	点		
	人文学部	155,355 [23,724] (155,355 [23,522])	76 [39] (76 [39])	1 [1] (1 [1])	2,682 (403)	0 (0)	0 (0)	図書等を購入した。 (元)	
	計	155,355 [23,724] (155,355 [23,522])	76 [39] (76 [39])	1 [1] (1 [1])	2,682 (403)	0 (0)	0 (0)		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		耐震化工事に伴い、 座席数減少(元)		
	1,656.00 m ²		276 283		200,000 冊				
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要						
	1,070.09 m ²		テニスコート2面		ゴ ル フ 練 習 場 20 打 席				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	経費等の見直しを行い、 個人研究費規程の改正 を行った。(元)
		教員1人当たり研究費等	450千円	400 450千	図書購入費	0千円	1,200千円	2,000千円	
	共同研究費等	2,300千円	2,000 2,300千	設備購入費	0千円	500千円	800千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	1,130千円	910千円	930千円	950千円	— 千円	— 千円			
学生納付金以外の維持方法の概要		補助金、寄付金、資産運用、手数料等							

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	〇〇大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の 学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	年度	
人文学部 文化コミュニケーション学科	4	80	—	320	学士 (人文)	0.98	平成30	平成30	長崎県長崎市三ツ山町235番地	定員変更(20)
人文学部 地域包括支援学科	4	100	—	480	学士 (人文)	0.72			長崎県長崎市三ツ山町235番地	定員変更(元)
こども教育保育学科	4	100	—	400	学士 (人文)	1.03			長崎県長崎市三ツ山町235番地	
比較文化学科	4	—	—	—	学士 (人文)	—			長崎県長崎市三ツ山町235番地	募集停止(30)
英語情報学科	4	—	—	—	学士 (人文)	—	—	平成29	長崎県長崎市三ツ山町235番地	募集停止(30)
人間心理学科	4	—	—	—	学士 (人文)	—	—	平成29	長崎県長崎市三ツ山町235番地	募集停止(30)
人間文化研究科 人間文化専攻 博士前期課程	2	15	—	30	修士(学 術・文学)	0.57			長崎県長崎市三ツ山町235番地	
博士後期課程	3	3	—	9	修士(学 術・福祉) 博士(学 術・文学) 博士(学 術・福祉)	0.22			長崎県長崎市三ツ山町235番地	
大学の名称										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の 学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<人文学部 文化コミュニケーション学科>

(1) -① 担当教員表

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

省略

--

【令和元年度】

省略

--

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **限可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
11 名	6 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計（A）	教授	准教授	講師	助教	計（B）
11	5	2	0	18	8	4	1	1	14
(8)	(2)	(0)	(0)	(10)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計（C）	教授	准教授	講師	助教	計（D）
11	5	1	1	18	11	5	2	0	18
[0]	[0]	[Δ1]	[1]	[0]	[0]	[0]	[Δ1]	[1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	1 名	1 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{18}{18} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{1}{18} = \boxed{5.55} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）」の理由に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

一部省略

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	講師		H31.3	必修	English for Everyday Life	①				
				選択	English Seminar VI	①				
				選択	通訳実務演習	①				
				必修	English Communication I	①				
				必修	English Communication II	①				
				選択	English Seminar I	①				
				選択	English Seminar II	①				
				選択	English Seminar III	①				
				選択	English Seminar IV	①				
				選択	English Seminar V	①				
				必修	Academic Writing	①				
				選択	Thesis Writing I	①				
選択	Thesis Writing II	①								
選択	English Social Club	①								
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	10	科目	選択	10	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	14	科目	計	14	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	10	科目	選択	10	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	14	科目	計	14	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{1}{18} = \boxed{5.55} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況
該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由								
合計			後任補充状況の集計											
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

省略

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

留意事項なし

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<人文学部 文化コミュニケーション学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 FD運営委員会及び教育開発委員会（FDに関する委員会）、SD委員会を設置している。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 教育開発委員会は、月1回程度開催予定の予定である。FD運営委員会及びSD委員会は、必要に応じて開催することとしている。</p> <p>c 委員会の審議事項等 教育開発委員会においては、①FDの立案・実施・報告・評価、②FDの立案に関する情報の収集と提供について審議を行う。</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 ・学生へ授業アンケート、教員相互の授業参観を計画している。</p> <p>b 実施方法 ・授業参観は、前期と後期の2回を予定しており、教員のみでなく職員も参加している。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） ・授業参観は、毎年2回実施している。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 ・今後、委員会等で検討し、教授会等を通して状況の報告、改善への提言を行う予定である。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 ・前期及び後期の終了時（7月・1月）の年2回、実施する予定である。</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等 ・教職員には、教授会において教育開発委員会より説明を行い、学内サイトにて資料を掲載する。 ・学生・一般には、ホームページ上に掲載する。</p>
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
言語とITスキルを習得し、日本や世界の文化について理解を深め、文化やコミュニケーションに関する専門知識の養成を目的に開設した。該当学科においては、平成30年度は71名が入学し、「英語コミュニケーション」「情報コミュニケーション」「日本文化」「アジア文化」「ヨーロッパ文化」「長崎学」の6専攻を設け、学生各自の興味に沿った学びのフィールドを広げてもらいたいと考える。
これまでの比較文化学科と英語情報学科の特色を生かし、長崎の歴史・文化を異なる文化の人々に発信するという課題を中心に据え、文化の普遍性・多様性を学び、同時にその理解・伝達に必要な英語を中心とする外国語・ICTによるコミュニケーション能力を共に学べる学科を目指していきたい。
- ② 自己点検・評価報告書
- a 公表（予定）時期
・令和元年6月1日
- b 公表方法
・大学ホームページ上に公開予定（令和元年5月末を予定）
- ③ 認証評価を受ける計画
・平成29年度に公益財団法人大学基準協会による認証評価を受診し、大学基準に適合しているとの認定を受けた（認定期間：平成30年4月1日～令和7年3月31日。今後は、付記された努力課題等の改善に努め、次回の認証評価に備えていきたい。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書（令和元年度）
- a ホームページへの公表予定の有無 （ 有 ・ 無 ）
- b 公表有の場合の公表（予定）時期 （ 令和元年 6月 15日 ）
- b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。